

平成 16 年度 東海・北陸地区国立大学法人等教室系技術職員合同研修報告

(情報処理コース)

玉 置 一 雄*

工学研究科・工学部 技術部 電子・情報技術系

本研修は、東海・北陸地区国立大学法人等の教室系技術職員に対して、その職務に必要な専門的知識および技術を修得させることにより、地区全体の教室系技術職員の資質の向上を図るとともに、技術職員相互の交流に寄与することを目的とする。本年度は地区機関の協力を得て、11月24日から26日までの3日間、北陸先端科学技術大学院大学（先端科学技術研究調査センター研修室、情報研究棟 コラボレーションルームおよび知識研究棟 コラボレーションルーム）で実施された。

情報処理コースの日程および講義内容は下表のとおりである。

日 程		講 義 内 容
第 1 日 目	午前	開講式，記念写真撮影，オリエンテーション 講話「技術職員に期待すること」 国立大学法人化を踏まえて (牧島亮男理事)
	11/24(水) 午後	講義 1 「JAIST の最先端情報環境の概要」(情報科学センター 敷田幹文助教授) 講義 2 「これからどうなるインターネット」(情報科学センター 篠田陽一教授) 講義 3 「知識創造法概論」(知識科学研究科 國藤進教授) 意見交換会 (喫茶室)
第 2 日 目	午前	実習 1 「Web サイト解体新書」(情報科学センター 宇多仁助手) 実習 2 「知識創造法実習」(知識科学教育研究センター 宮田一乗教授)
	11/25(木) 午後	実習 1 「Web サイト解体新書」(情報科学センター 宇多仁助手) 実習 2 「知識創造法実習」(知識科学教育研究センター 宮田一乗教授)
第 3 日 目	午前	講義 4 「RFID (無線タグ) の動向と課題」 (富士通株式会社 ユビキタスシステム事業本部 中井昭プロジェクト部長) 講義 5 「家庭におけるユビキタス・コンピューティング」 (玉川大学工学部 椎尾一郎教授)
	11/26(金) 午後	JAIST 学内施設見学 (知識科学教育研究センター， 情報科学センター[超並列計算機]，附属図書館) 施設見学「株式会社 ナナオ」 閉講式



* 全学技術センター 部局系技術室 工学技術系

「北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)」
 JAIST は学部を持たない我が国初の国立大学院大学で、最新の設備を備え、知識科学研究科、情報科学研究科、材料科学研究科からなる新進気鋭の大学である。ここで高可用性システム、Winny ネットワーク、RFID (無線タグ)、ユビキタスネットワーク、知識創造法概論等を受講した。



北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST†)

「実習Webサーバ解体新書」

Vine Linux と NetBSD のどちらの OS からもち動ける環境を構築し、Ethereal、Apache2、PukiWiki、PHP、MovableType、ppBrog、aDiary、Basic 認証、Digest 認証、SSL/TLS、CGI 等の実習を行った。

「施設見学」

人間主体のテクノロジーの可能性を追求し、新しい価値を創造、提案する株式会社ナナオを訪問した。ここでは液晶モニターの“コンピュータ用モニター”、お知らせ配信システムやアーム式液晶端末等の“医用画像システム”、“アミューズメント用モニター”、“ゲームソフト”、カラー液晶テレビ“FORIS.TV”、FOMA 対応ライブカメラ“AirView”、“キャリアブレーション対応液晶モニター”等を見学した。



松澤情報科学センター長との記念撮影

最後に、本研修の講義を担当頂いた講師の先生方、施設見学でお世話になりました株式会社ナナオの方々、企画・運営をして頂いた北陸先端科学技術大学院大学事務部・技術部の諸氏に感謝の意を表します。



EIZO 製品 (NANAO)

参考文献

1. 北陸先端科学技術大学院大学 JAIST ホームページ <http://www.jaist.ac.jp/index-jp.html>
2. 株式会社ナナオ Corporate Profile

† Japan Advanced Institute of Science and Technology